

平成22年度
第51回静岡県吹奏楽コンクール<大学・職場・一般の部>
静岡県大学・職場一般吹奏楽フェスティバル
開催要項

1. 概要

- (1) 名称 第51回静岡県吹奏楽コンクール<大学の部・職場一般の部>
(第65回東海吹奏楽コンクール予選/第58回全日本吹奏楽コンクール予選)
静岡県大学・職場・一般吹奏楽フェスティバル
- (2) 期 日 平成22年8月8日(日) 10:30開演 17:30終演(予定)
* 本年度から部門別の演奏になります。
・午前中:大学の部 ・午後:職場一般の部の予定です。
* 参加団体数により開演時間等を変更する場合があります。
- (3) 会場 浜松市浜北文化センター 大ホール
- (4) 主催 静岡県吹奏楽連盟/朝日新聞社
- (5) 主管 静岡県大学・職場・一般吹奏楽連盟
- (6) 後援 東海吹奏楽連盟・静岡県・静岡県教育委員会
- (7) 審査員(敬称略, 50音順)
近藤 敬(名古屋音楽大学 ホルン奏者)
中村めぐみ(シエナウインドオーケストラ クラリネット奏者)
藤澤伸行(名古屋フィルハーモニー交響楽団 トロンボーン奏者)
宗貞啓二(洗足学園音楽大学 サクソフォン奏者)
山下雅雄(打楽器奏者)
- (8) 参加資格 本連盟実施規定に基づく
- (9) 参加人員 同上
- (10) 演奏曲目 同上
- (11) 演奏時間 同上 コンクール:12分, フェスティバル:16分
- (12) 演奏順 部門毎に抽選で決定します。また、演奏順の希望は受けません。
演奏順決定の抽選は、7/11(日)13:30から 浜松市浜北文化センター 第5会議室にて行います。
- (13) 表彰 授与する賞は、部門ごとに金賞・銀賞・銅賞とし、賞状を授与する。
また、大学の部の第1位の団体には、朝日新聞社賞と静岡県教育長賞を授与します。
職場一般の部の第1位の団体には、朝日新聞社賞と静岡県知事賞を授与します。
- (14) 静岡県代表団体
東海吹奏楽コンクールに出場する静岡県代表団体数は東海吹奏楽連盟から指定された団体数とし、その団体は金賞受賞団体から選出する。
- (15) フェスティバル参加団体の講評
フェスティバル参加団体への審査員の講評は行わない。
- (16) 参加費 コンクールの部:演奏者1人あたり 1,500円
フェスティバル:演奏者1人あたり 800円
いずれも、指揮者は演奏者の人数には含めない。
開催日当日、出演者受付でお支払いください。
- (17) 著作権使用料等
著作権使用料は著作権協会との間で著作権の包括的利用許諾契約を結んでいるため、演奏曲毎に掛かるのではなくコンクールに対して著作権使用料が発生します。このため著作権使用料は連盟で負担します。
ピアノ使用料(調律料込み)については各演奏団体が負担するものとし、開催日当日出演者受付で納入してください。
- (18) 交通費等 参加に要する交通費は、参加団体が負担する。
参加に伴う傷害・交通保険への加入は、各参加団体の判断で行ってください。なお、吹連では事故発生時の責任を負いかねますので保険加入することをお勧めします。

2. 参加申込方法

(1) 手続き

①オンラインによる申込みをしていただきます。(6月7日開設予定)

- a. 参加申込みフォームに入るためのパスワードは資料1をご覧ください。
- b. 静岡県吹奏楽連盟ホームページ (<http://www.ajba.or.jp/shizuoka/>) のトップページにある吹奏楽コンクール申込ページをクリックしてください。
Web内注意事項と別添資料1を参照の上間違いないように入力して下さい。
- c. 最初に表示される画面で出場する大会名を選択し、パスワードを入力し送信ボタンを押すと詳細入力画面になります。
- d. フェスティバルに参加する団体も上記フォームから申込みをしてください。その場合部門のプルダウンから「大職一フェスティバル」を選択してください。

②上記申込時に、入力データが反映された様式が電子メールにて返信されます。それを印刷し代表者(申込者でも可)が捺印して、参加申込書及び自由曲のスコアの表紙のコピー(作・編曲者、出版社が分かる物)を添えて指定日までに下記の申込先へ郵送またはファクシミリで送付してください。

尚、この郵送またはファクシミリによる申込手続きは、オンライン申込時の通信トラブル等による申込手続きの不備をバックアップするための物ですので、必ず送付してください。

③参加申込手続きとは別に下記ウェブページより、登録者名簿の入力をしてください。

登録者名簿入力ウェブページ

<http://cancer.seigyo.numazu-ct.ac.jp/~suzukish/cgi-bin/concours.html>

登録者名簿は、重複参加や中高連盟に加入している生徒の有無を確認する以外には使用しません。静岡県中学校吹奏楽連盟及び静岡県高等学校吹奏楽連盟に加盟する団体の生徒は、所属団体がコンクールに出場するしないに関わらず、本大会に出場することはできません。

大職一連盟ではプログラムへの名簿掲載は行いません。

④以下に該当する場合は必要書類を合わせて提出してください。

- a. 著作権保護期間にある作曲家の作品を編曲して演奏する場合には、「編曲許諾書」のコピーを必ず提出して下さい。また、その団体が上位大会に出場する場合には、その都度「編曲許諾書」のコピーを担当事務局に提出する必要があります。
- b. レンタル楽譜使用や著作権保護期間にある作曲家の演奏許諾については、承諾を受けていることを証明する文書のコピーを必ず添付してください。

(2) 申込先 静岡県大学職場一般吹奏楽連盟 事務局長 小川宏樹

(3) 申込締切 平成22年6月21日(月)

提出書類 (平成22年6月21日必着)

- ・ 参加申込書 (代表者の捺印)
- ・ 自由曲スコアの表紙 (出版社、作曲者、編曲者が記入されているもの)
- ・ 編曲許諾書 (該当団体)
- ・ 演奏許諾書 (該当団体)
- ・ 録音許諾書 (該当団体)

3. その他

(1) 入場方法 入場料：無料

(2) プログラム 本年度は単独プログラムのため無料です。申込み時に入力された希望部数を配布します。一般入場者へも無料で配布しますが数に限りがあります。

(3) 駐車場 駐車場には限りがありますので出来るだけ相乗りをお願いします。なお、Web申込み時のトラック・バスの台数については正確に入力してください。

(4) 参加団体打合せ 7/11(日)13:30 浜松市浜北文化センター 第5会議室

(5) 注意事項

- a. ホール内での写真及びビデオ撮影・録音は禁止します。カメラ付携帯電話での撮影も禁止です。
- b. 会場内での飲食及び喫煙は全館禁止とします。

(6) 問い合わせ先
不明な点は、事務局長 小川宏樹 までお問い合わせください。

静岡県吹奏楽コンクール/フェスティバル申し込みについて（大職一）

（注）県吹連申し込みフォーム内の説明書も参照してください。

入力（記入）時の注意（半角入力項目にご注意ください。）

1. ウェブページよりオンライン申込みの場合は、静岡県吹奏楽連盟ホームページ内の注意事項並びに申込フォーム内の説明はこちらを参照して、間違いのないように入力してください。
2. 出場大会で「コンクール静岡：大学職場一般県大会」又は、「フェスティバル」を選択しパスワードを入力後、送信をクリックしてください。詳細入力画面になります。パスワードは、郵送された開催要項を参照してください。
3. 部門2で大学、職場・一般のいずれかを選択してください。
4. 団体名は、正式名称を記入してください。ここで記入した団体名が賞状や放送原稿で使用されます。
5. 出演者数は、ここで登録した人数を越えての参加は認められません。また、上位大会へ進んだ場合もここで登録した人数を越えての参加は認められません。
静岡県大職一吹連では参加費は当日の出演者数で計算します。
6. 搬入・搬出補助員は、各団体で管楽器奏者を含む人員を必ず配置してください。
7. 以下、曲目・作曲者・編曲者・出版社についてはデータがそのままプログラムに掲載されますのでご注意ください。
8. 演奏曲目の曲名は、外国曲の場合、必ず原題を原語で記入してください。音楽著作物使用申請をする際に事務局で必要となりますのでご協力ください。また、組曲のような場合には、楽章ごとの標題について、日本語名および原語名を記入してください。標題がない場合には第何楽章または第何曲という表記で構いませんが、アラビア数字なのか、ローマ数字なのかの区別は明確にしてください。なお、ロシア語などの東欧圏の言語は、すべて英語表記としてください。
9. 作曲者・編曲者は、必ずフルネームを日本語と原語で表記してください。なお、ロシア語などの東欧圏の言語はすべて英語表記としてください。
10. オンライン申込みの場合、曲名、作編曲者名等を原語で表すことが困難な場合（英語以外の外国文字、漢字の旧字体など）は、適当な当て字を使いその旨を備考欄に記入してください。
11. オンライン申込みの際、1バイトのかな文字（いわゆる半角カタカナ）、コンピュータの機種に依存する文字（丸囲み数字、ローマ数字など）は使わないでください。特に楽章を表すローマ数字にはご注意ください。（アルファベットのⅠ・Ⅴを使用のこと）
12. トラック・バスについては駐車場確保の関係上、正確に入力してください。
13. 本年度のプログラムは大職一単独プログラムになります。各団体には出演者数+指揮者分を無料で配布します。プログラム申込み数には出演者+指揮者の数を入力してください。
14. 録音・録画・写真撮影については、著作権保護に伴うこれらの可否の問題だけではなく、各出演団体としてこれらの行為を承諾するか、辞退するか意思表示をしてください。なお、ビデオ収録からプログラムへの顧問名掲載の項目については大職一ではビデオ収録・撮影・掲載の予定がありませんので未入力で構いません。現在録音業者が入るのかは未定ですがレンタル楽譜の場合、録音許可申請が別途必要になる場合がありますので該当団体は必ず著作権者に確認又は申請をしてください。

以上